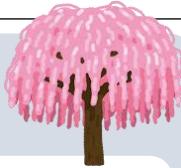




祝入学

宮崎西高校第52期生・宮崎西高校附属中学校第19期生
入学おめでとうございます

宮崎西高校・宮崎西高校附属中学校は、文部科学省からSSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）の指定を受けています。

今年度から5年間令和7年度から11年度まではSSH第Ⅱ期として

「未来イノベーションを牽引する人材の育成を目指す中高一貫した『宮西型STEAMプログラム』の推進」というテーマで研究開発に取り組みます。

今回は、宮崎西高校・附属中学校に入学する皆さんへSSHとは何か、知りたいと思います。

■SSHに採択されるってどういうこと？

○SSH指定とは、文部科学省が科学技術や理科・数学教育に優れた高校を指定して支援する制度です。将来の国際的な科学技術人材を育成することを目的としています。

■SSHに採択校はどんな支援を受けることができるの？

採択校には国から助成金が出ます。本校はⅡ期目の学校なので年間750万、5年で約3750万円の支援があります。つまり、学校が計画する授業や研修に国が金銭面の支援をしてくれるということです。主な支援対象は以下のとおりです。

- 探究活動に必要な物品購入
- 職員や生徒の研修・講師費用等の支援
- 校外で開催される発表会への参加旅費
- 特別授業やフィールドワークへの支援
- 海外の高校・大学との連携への支援



でも・・・何でも自由に買えるわけではありません。費目には制限が設けられていて、JST(国)が科学気医術人材の育成につながると判断したものにお金を使うことができます。

■宮崎西高校のSSHの特徴はなに？

SSH第Ⅱ期のテーマは「未来イノベーションを牽引する人材の育成を目指す中高一貫した『宮西型STEAMプログラム』の推進」です。

本校は令和2年度にSSH第Ⅰ期の指定を受け、将来、未来を科学でリードする人材を目指す生徒が様々な活動に取り組んできました。そのなかでも代表的な取組が、「きみろん（きみにしか書けない論文）」です。多くの学校はグループで探究しますが、西高生は一人一人が自分のテーマを持って探究します。中学生も高校生も生徒一人一人が、授業や様々な体験を通して出会った自分の興味や関心をきっかけにテーマを立てて、一人一研究、一論文執筆に取り組みます。Ⅱ期でも「きみろん」を継続しながら、さらに課題（テーマ）設定への取組を充実させていきます。自分の興味を持った「課題」をトコトン深めていくところがまさに探究です！そのための高校普通科フィールドワークや理数科基礎実験講座を導入します。

おしらせ

今年度SSHが募集を計画している「生徒向け研修」「発表会の参加」をお知らせします。積極的に参加してください！
※今後も新規で案内する場合があります。

	内容	募集開始	実施日	対象	実施場所	選考
サイエンスカフェ①	西高卒東大生による講座	募集中	5/17(土)	中・高・他	オンライン	なし
MSECフォーラム	研究成果発表会(英語)(日本語)	5月	7/11(木)	高3	対面・オンライン	なし
サイエンスカフェ②	先輩による講座	6月下旬	8月上旬	中・高・他	対面・	なし
立命館高校 JSSF	世界35カ国が参加する英語PS	8月上旬	11月上旬	高1高2	立命館高	あり
KVIS国際交流	タイ王国KVISとの国際交流	8月上旬	11月上旬	高1~2	タイ王国	あり
サイエンス合宿	西宮高校とのSSH交流	10月上旬	12月末	高1~高2	宮崎大学他	あり
OIST研修	OIST研修・共同実験・研究発表等		1月下旬	高1	OIST	あり
高校生国際シポジウム	成果発表会(プレゼン・ポスター)	12月上旬	2月中旬	高1高2	鹿児島県	あり
サイエンスカフェ③	科学系オリンピック養成講座	未定	1~3月	中・高・他	未定	なし